

特集

平成二十三年(卯年) 新年のごあいさつ

■主な内容— Contents —

民生委員・児童委員が決まりました…	4 ~ 5
まつうら輝(キラリ)人……………	11
松浦の民話……………	14
Tomorrow—明日へのバトン—……………	26



新年の無病息災と
豊作を祈願して
大しめ縄張り

「市民が主役のまち」「産業創造で活力あるまち」 「改革の継続で夢と希望のあるまち」を目指します



松浦市長
友広 郁洋

新年明けましておめでとう
ございます。

さわやかな平成23年の清々
しい新春を迎え、市民の皆さ
まに謹んで新年のお慶びを申
し上げます。

また、皆さまには日ごろか
ら、市政各般にわたり温かい
ご理解とご協力を賜っており
ますことに対し、厚くお礼を
申し上げます。

さて我が国の経済情勢は
「厳しい状況にあるものの、
一部では持ち直しの動きがみ
られる。」といわれております
が、地方においては一向に回
復の兆しが見られず、現在も
景気の低迷は続き、企業経営
や雇用環境など大変厳しい状
況にあります。

私は、本年の市政を担当す
るにあたり、その重責に身を

引き締めながら、松浦市総合
計画に掲げております「次代
をはぐくむ 産業創造都市
まつうら」の実現に向けて、
これまでの経験と実績を生か
し、官民一体となつて「市民
が主役のまち」「産業創造で活
力あるまち」「改革の継続で夢
と希望のあるまち」を創るた
め、全力を傾注してまいり
ます。存でございます。

本市の産業振興と交流人口
の増大による活性化には、西
九州自動車道の早期完成が最
も重要な課題でございます。

九州新幹線鹿児島ルートを見
て九州の新たな活性化を生む縦軸
と位置付けるならば、西九州
自動車道は福岡・佐賀・長崎
を結ぶ九州の横軸とも言え、
早期開通に向けて最大限の努
力をしてまいります。

本市の発展のためには、市
外から人を呼び込むことが重
要であることから、体験型旅
行事業、グルメ観光事業の更
なる充実と、本年春にオープ
ンする「福島温泉 ほの香の
宿 つばき荘」を観光拠点施
設とし、交流人口拡大による
地域振興に努めてまいります。
また、松浦市の豊かな農水
産品をはじめ、魅力ある自然
や景観をPRし、観光客誘致
を図るために福岡都市圏に設
置するアンテナショップの開
設に向けた準備を進めてまい
ります。

更に、活力ある地域づくりを
進める上では、定住人口の拡大
が重要な課題となりますので、
奨励金等交付制度のほか、子
どもを育てやすい環境の整備に
取り組んでまいります。

どうか本年も、市政推進に
対する一層のご支援とご協力
を賜りますようお願い申し上
げますとともに、市民皆さま
にとりまして健康で喜びと幸
せに満ちた年でありますよう
心からご祈念申し上げます。新
年のごあいさついたします。

行政、市民皆さまと手を携え 郷土松浦の発展に取り組みます



松浦市議会議員
木原 勇一

新年明けましておめでとう
ございます。市民の皆さまに

は輝かしい希望に満ちた平成
23年の新春を健やかに迎え
のことと心からお慶び申し上
げます。

また、日ごろから市議会に
対し、特段のご理解、ご協力
を賜っておりますことに、厚
くお礼を申し上げます。

さて、私も松浦市議会は、
昨年2月の改選より、新たに
19名の議員でスタートいたし
ました。市民の皆さまととも
に活力ある松浦市を創るため
に、市民の皆さまの声を市政
に十分反映し、市民本位の議
会活動を目指してまいりたい
と存じます。

一年を振り返りますと、国、
地方の経済対策により、日本
経済は世界同時不況の影響か
ら脱却を見せ始めたといわれ
るものの、先行きは不透明な
状況で、地方における雇用情
勢や中小企業の経営は依然と

して厳しい状況が続いており
ます。

このような中、本市におき
ましては、行財政改革を進め
る一方、将来像である「時代
をはぐくむ 産業創造都市
まつうら」を目指し、産業の
振興に努めるとともに、福岡
都市圏交流、体験型、グルメ
観光事業による交流人口の拡
大や、西九州自動車道の建設
を促進し、地域の活性化、市
勢進展が図られているところ
であります。

市議会といたしましても、
行政とともに、市民皆さまと
手を携え、郷土松浦の発展と
豊かな住みよいまちづくりを
目指し、誠心誠意取り組んで
まいりる決意でございます。

終わりになりますが、本年
が、市民皆さま、また、松浦
市にとりまして、飛躍する素
晴らしい一年となりますよう
心からお祈り申し上げます。新
年のごあいさついたします。

平成二十三年（卯年）

新年のごあいさつ

「人が輝く、産業が輝く、地域が輝く長崎県づくり」

に取り組めます

互いのまちの訪問は友情、親善を確実にし

未来への原動力となります



長崎県知事

中村 法道

新年明けましておめでとう
ございます。県民の皆さまに
は、お健やかに新春をお迎え
のこととお慶び申し上げます。

一人一人をきめ細かく支える
施策の充実、さまざまな産業
の活性化と雇用の場の創出、
住民の創意と工夫を生かした
地域づくりなどに、県民の皆
さまと力を合わせて取り組ん
でまいります。

私も、知事に就任して初め
ての正月を迎え、県民の皆さ
まとともに、長崎県を活力に
溢れ、生きがいを持って暮ら
せる郷土にしていきたいとい
う思いで、県政の推進に全力
を挙げて取り組んでいく決意
を新たにしたいところです。

県民の皆さまが抱えている
さまざまな思いや痛みに敏感
に対応した医療・福祉・子育て
支援などの施策は非常に大切
であると考えています。中で
も、乳幼児医療費助成の現物給
付については、今年4月から、
ほとんどの市町において実施
される予定です。これにより、
子育て家庭の負担が軽減され、
安心して医療を受けることが
できるようになります。

今年、これからの県政運
営の指針となる新しい総合計
画のスタートの年です。「人
が輝く、産業が輝く、地域が
輝く長崎県づくり」を基本理
念として、人を大切にする県
政の推進を基軸に据え、本県
の産業や地域を担う人づくり、

来る平成26年には、「長崎

がんばらんば国体」が開催さ
れますが、昨年は、内村航平
選手の世界体操競技大会での
日本勢初の個人総合2連覇や、
大久保嘉人選手のサッカー
ワールドカップのベスト16進
出などの快挙がありました。
あらためてこれらの栄誉をた
たえらるとともに、スポーツに
励む県内の子どもたちに大き
な夢と希望を与えてくれたと
思っています。

私は、県政の主役は県民の
皆さまと考えています。これ
からも可能な限り現場に向向
き、皆さまから直接ご意見を
お聞きしながら県政を進めて
まいります。そして、子ども
たちが将来ここに生まれ育つ
て良かったと思えるように、
夢と希望に満ちた長崎県づく
りに取り組んでまいります。

結びに、本年が、皆さまに
とりまして素晴らしい年とな
りますよう心からお祈りいた
しまして、新年のごあいさつ
といたします。



オーストラリア・
マッカイ市長

コール・メンダ

マッカイ市を代表いたしま
して、新年における松浦市民
の皆さまのご繁栄とご健勝を
お祈りいたします。

昨年は友広郁洋市長様をは
じめとする25人の市民親善訪
問団の皆さまをお迎えし、皆
さまとお会いできたことは大
変光栄でした。

また、25人の中高生の皆さま
と2人の引率の先生を受け入
れ、多くの友情が育まれたこと
も大変うれしく思っております。

このような継続的な訪問は
私たちの互いのまちの人々に
よる友情、親善そして関心を

確実にし、確かな未来への原
動力となります。

現在、本市では今年の市民
と青少年の派遣の計画に忙し
くしております。皆が松浦市
民の皆さんと新たに永遠の友
情を築くことを強く希望して
います。

私たちの交流は1989年
に始まり、21年目にしてより
強いものへと成長しています。
2011年におきましても引
き続き繁栄することでしょう。
新年が皆さまにとりまして
安全で、繁栄をもたらす年にな
ることを願っています。

民生委員・児童委員が決まりました

“広げよう地域に根ざした思いやり”

○問合せ先 福祉事務所福祉総務係 ☎内線 147、153

民生委員・児童委員の改選が行われ、新しい委員が決まりました。12月1日に生涯学習センターで開かれた伝達式では友広市長が代表者に委嘱状を手渡しました。委嘱された94人の委員を代表し、鷹島地区の高橋正委員が本市の福祉向上に向けた取り組みについての決意を述べました。

また、今回退任された23人には、厚生労働大臣、県知事および市から感謝状などが贈呈されました。

今後3年間、民生委員・児童委員を務めていただく皆さんを紹介します（敬称略）。

民生委員・児童委員

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、児童福祉、生活保護、障害者福祉、高齢者福祉および母子寡婦福祉に関する幅広い分野について、地域住民のよき相談相手となる委員のことです。

また、市内で12人の主任児童委員は、子育てや子どもたちの諸問題についての相談など、子どもたちが元気に安心して暮らせるように、児童福祉関係を専門的に担当しています。



町	担当地区	委員氏名	電話番号
志 佐	柚木川内、田ノ平	久田 尚之	0956-72-4108
	稗木場、長野	前田 實男	0956-72-4050
	横辺田、笛吹	松永 秀續	0956-72-4363
	赤木、池成	吉山 康幸	0956-72-0667
	上高野、下高野	武部 和孝	0956-72-5799
	栢ノ木、上野、新志佐	松永 芳子	0956-72-2001
	大浜東・西、愛光園	太田 博見	0956-72-3617
	不老山、潮見団地、辻ノ尾	滝口 勝美	0956-72-3610
	庄野、鹿ノ爪、立石川、三栄	松永 義光	0956-72-1671
	西山	田口 博美	0956-72-0220
	馬場、丹花、上町	川久保靖之	0956-72-0691
	中町、立町、横町	平田 悦子	0956-72-0579
	元町、里田原1、里田原2、田原住吉通、田原高層住宅	山本 浩平	0956-72-0523
	向町上、旭町、蛭子崎東	浦 肥佐子	0956-72-0027
	蛭子崎団地、蛭子崎中・西、下庄野、岸浜	福田光一郎	0956-72-0637
	白浜、白浜団地、黒汐	深見 徹志	0956-72-3361
	高野団地、高野松山団地	前田 美穂	0956-72-3085
	里1・2	富本 真澄	0956-72-1607

町	担当地区	委員氏名	電話番号
御 厩	平瀬、市場、長嶺団地	古本八洲雄	0956-75-0510
	札幌、駅通、御厨上坊団地	中山 誠基	0956-75-0253
	泉、中野、神原	梶村寿恵雄	0956-75-0660
	池田上、前田、青山荘	森 三佐子	0956-75-0491
	池田、御厨団地	宮崎 恵子	0956-75-1163
	寺ノ尾上・中・下二反田、西日本プラント	杉山 俊夫	0956-75-2467
	大崎上、大崎下	酒井 五子	0956-75-1162
	小船、川内	田口 信行	0956-75-2483
	西木場	福田ひづる	0956-75-2049
	田代、板橋	吉田日出男	0956-75-2671
	木場、郭公尾	山口 陸生	0956-75-2749
	北久保住宅、北久保、海光園	奥野喜美子	0956-75-0240
	牟田、下田	永益 幹子	0956-75-0804
	川原辺田	奥野 幸子	0956-75-1748
星 鹿	星鹿	浦 和子	0956-75-2568
	大石	中野 良一	0956-75-0848
	青島	長田 好弘	0956-75-1328

町	担当地区	委員氏名	電話番号
福島	伊万里釜	吉田製釜男	0955 - 47 - 4365
	播磨釜	志水キミヨ	0955 - 47 - 4372
	福崎（南）	永田 俊子	0955 - 47 - 2036
	福崎（北）	留岡須美子	0955 - 47 - 2245
	浅谷	岡 憲子	0955 - 47 - 2156
	土谷	永田 正治	0955 - 47 - 3672
	原	母袋トヨ子	0955 - 47 - 2272
	鍋串	近藤 肇	0955 - 41 - 3022
	里	横山 治	0955 - 47 - 3844
	端	矢野 勝利	0955 - 47 - 3765
	日の浦	川上 郁子	0955 - 47 - 3323
	喜内瀬	熊澤 玲子	0955 - 47 - 4412

〈主任児童委員〉

担当町	委員氏名	電話番号
御厨・星鹿	小林 悦子	0956 - 75 - 0657
	山口 晃正	0956 - 75 - 1638
志 佐	前田 律子	0956 - 72 - 1169
	吉井ネリ子	0956 - 72 - 4145
調 川	山口 重子	0956 - 72 - 0236
	田中 葉子	0956 - 72 - 4661
今 福	早田 伸次	0956 - 74 - 0722
	田中 淳子	0956 - 74 - 1031
鷹 島	木寺 勝代	0955 - 48 - 3580
	金井田秀規	0955 - 48 - 2623
福 島	山縣 文子	0955 - 47 - 3778
	山田 正子	0955 - 47 - 3577

福島地区民協が全国表彰

福島地区民生委員児童委員協議会が全国民生委員児童委員連合会表彰（優良民生委員児童委員協議会表彰）を受賞され、11月10日の県民生委員児童委員活動研究大会において表彰状を受け取りました。

これは、会務の運営、社会福祉に関する活動が認められたものです。



町	担当地区	委員氏名	電話番号
調川	上平尾、平尾	宮崎 敏和	0956 - 72 - 1721
	白井、上免	豊福美津恵	0956 - 72 - 4485
	中免、下免	吉野 輝美	0956 - 72 - 4558
	江口 1	宮地 敏雄	0956 - 72 - 0757
	江口 2	古舘 智治	0956 - 72 - 0623
	江口 3	山口 建子	0956 - 72 - 2041
	松山田	末永 徳平	0956 - 72 - 4439
	七区ノ 1	和智 紀子	0956 - 72 - 0482
	七区ノ 2	福島 信吉	0956 - 72 - 2078
	中興、調川宮ノ前団地	永留伊久子	0956 - 72 - 0273
	前浜	川久保 暁	0956 - 72 - 1365
	大小松、前浜団地	迎 勇五郎	0956 - 72 - 0387
	土肥ノ浦	石井 光	0956 - 74 - 0751
今福	浜ノ脇、北東 1	川口 洋士	0956 - 74 - 0096
	北東 2・3、羽古場	田代俊一郎	0956 - 74 - 0514
	福德、今福団地、人柱（川東）、影ノ谷	黒川 東吉	0956 - 74 - 1351
	人柱（川西）	堤 登志子	0956 - 74 - 1074
	寺上、木場	中島 延寿	0956 - 74 - 0916
	東新町、本町、西新町	二村 英喜	0956 - 74 - 0701
	栄町、元町、恵比須町、松崎	尼崎 正	0956 - 74 - 0450
	仲町、楠籠団地、清水川（線路下）	宮本 徳昭	0956 - 74 - 0597
	坂野、大葉山、段地	前田 恵子	0956 - 74 - 0638
	仏坂、仏坂住宅、雇尾、清水川（線路上）	坂本 宗研	0956 - 74 - 0971
	飛島	庄司 太市	0956 - 74 - 0315
	滑栄	津田 映子	0956 - 74 - 1234
	船唐津	吉永フミエ	0955 - 48 - 2011
鷹島	三里	東 武久	0955 - 48 - 2495
	原、殿ノ浦	大畑俊一郎	0955 - 48 - 2433
	中通	板谷 博満	0955 - 48 - 2264
	里、石川、日比	岩井 晴美	0955 - 48 - 3302
	神崎	山田 公子	0955 - 48 - 3087
	阿翁	森 勇	0955 - 48 - 2332
	阿翁浦（北）	井筒八州子	0955 - 48 - 2129
	阿翁浦（南）	高橋 正	0955 - 48 - 3348
	黒島	金井田 昭	0955 - 48 - 2835

スポーツの楽しさを学ぶ

松浦市運動部活動活性化推進事業

平成22年度松浦市運動部活動活性化推進事業が、11月14日に志佐中学校で行われた中学生女子バレーボール教室を皮切りに始まりました。

これは、生徒の競技力および指導者の指導力の向上と、運動部活動に意欲的に参加する生徒を育てることを目的として開催されているものです。14日に開催された同教室では、諫早中学校女子バレー部の千綿和子ちわた かずこコーチが、同行させた部員15人に普段の練習メニューをさせながら、練習のポイントを紹介し、指導にあたりました。参加した市内4中学校女子バレー部員は、足の踏み出し方、腕の伸ばし方などの基本的な動きを学びながら活発に声を出すなど元気に取り組み、千綿コーチの指導を真剣に受け止め、繰り返し練習していました。

このほか、11月27日にはソフトテニス教室、12月18日にはバレーボール教室と野球教室が開催され、1月～2月にかけては卓球教室やバスケットボール教室などが行われる予定です。



チームの想いをタスキに込めて

北松縦断駅伝大会

第47回北松縦断駅伝競走大会が11月21日、きらきら21前をスタート、佐々町役場前ゴールの7区間、41.3kmのコースで行われました。

大会には松浦市、平戸市、佐世保市などから11チームが出場。一般・高校・フリーの3部門で順位を競いました。上位の結果は次の通りです（市内のみ、敬称略）。

【一般の部】①松浦市陸協東（2時間39分27秒）



まちの話題

Matsuura City Topics

秋の風を感じながら

いきいきウォーク in 志佐

第5回松浦市健康づくりウォークラリー「いきいきウォーク in 志佐」（松浦市健康づくり推進協議会主催）が11月13日、開催されました。

参加者は、笛吹ダムの周りを散策するコースや笛吹ダムから志佐川沿いを下るコース、志佐小学校から笛吹ダムを往復するコースに分かれ、赤や黄色に色付いた木々を眺めたり、落ち葉を拾ったりして秋の風景を楽しみながら、歩いていました。



小学生が野球で熱戦

平田勝男杯学童軟式野球大会

第3回平田勝男杯学童軟式野球大会（松浦市軟式野球連盟主催）が11月13日、14日の両日、市民運動公園で開催されました。

今大会には市内外から14チーム（市内からは2チーム）が出場。選手たちは保護者などの声援を受けながら、熱戦を繰り広げました。上位の結果は次の通りです。

【優勝】平戸少年野球クラブ

【準優勝】松浦少年野球クラブ

【3位】紐差ヤンキース、相浦西少年野球クラブ



目ごろの練習の成果を発表

松浦市民文化祭

平成 22 年度松浦市民文化祭（舞台発表）が 11 月 21 日、文化会館で開催されました。

この日は、日本舞踊やコーラス、創作ダンス、三味線、詩吟など 32 団体が活動の成果を披露。日ごろの練習の成果を披露した舞台発表に、会場を訪れた人々からは温かい拍手が送られていました。



盛り上がりを見せた東高祭

松浦東高等学校

松浦東高校（小川琢次校長、48 人）で 11 月 20 日と 21 日の両日、「東高祭 2010」が開催されました。

今回で最後となる東高祭。地域参加による公開ステージや P T A 企画による花火打ち上げなどがありました。また、同校では今福町民文化祭も合同開催され、地域上げての盛大な東高祭となりました。

2 日目の学校生産物・食品加工品が販売された同校玄関前には、シクラメンやポインセチア、各種パン、肉まん、ジャムなどを買い求めようと、多くの来場者が長蛇の列を作り、商品は飛ぶように売られていました。



インディアカで交流

市 P T A 連合会球技大会

松浦市 P T A 連合会（下久保直人会長）球技大会（インディアカ）が 11 月 21 日、松浦スポーツセンターで開催されました。

同大会は、小・中学生の子どもを持つ保護者や教師などの交流を目的に毎年開催されています。この日は、市内の小・中学校から 55 チーム約 350 人が参加し、6 コートに分かれて予選リーグを行い、各コートの上位 2 チームによる決勝トーナメントで順位を競いました。結果は次の通りです（敬称略）。

【トーナメント A】①志佐小 B ②福島中 A ③鷹島小 C

【トーナメント B】①志佐中 B ②青島小中 A ③今福中 A

【トーナメント C】①今福中 B ②上志佐小 A ③志佐小 C



松浦市文化・スポーツ功労表彰

永益幹子さん・井手ケイ子さん

松浦市文化・スポーツ功労表彰（文化部門）の表彰式が 11 月 21 日、文化会館であり、永益幹子さん（星鹿・下田、74、写真左）と井手ケイ子さん（御厨・前田、60）が表彰されました。

永益さんは、平成 18 年からの 4 年間、松浦市文化協会の会長として同協会の運営に貢献されました。また平成 18 年から松浦・福島・鷹島文化協会の連絡協議会を組織され、初代会長として 3 協会間の交流と連携に取り組みました。井手さんは、平成 5 年からの 17 年間、松浦市文化協会の副会長と機関誌「青い海」編集委員長を務められました。



新たに少年消防クラブ結成

福島少年消防クラブ

本市で7つ目となる少年消防クラブ「福島少年消防クラブ」の結成式が11月25日、福島小学校体育館で行われました。

少年消防クラブは、おおむね10～15歳の少年少女により編成されるもので、防火・防災に関する知識を身に付け、地域や家庭における火災の予防を図ることを目的としています。福島少年消防クラブは、福島小学校の3、4年生19人で組織。この日は、代表の徳田孝喜君（同小4年）が「福島地域からの火災をなくするため、火災の予防にクラブ員が一丸となって頑張ります」と決意の言葉を述べました。



家族に囲まれ100歳祝い

末永エイさん 100歳の誕生日

末永エイさん（志佐・笛吹）が12月2日、入所先の介護老人保健施設よかところで100歳の誕生日を迎えました。

末永さんは明治43年生まれで、若いころは農業に従事。手先が器用で、農業の傍らよく子ども服などの縫いものをしていました。

現在、末永さんは同施設で、食事を残さず自分で食べ、食後はフロアで昼寝をするなどゆっくりと過ごしています。この日は、同施設内で家族や施設の人から祝福を受け、寺澤副市長からお祝いの言葉や花束を受けました。



税に理解を深める

税に関する作文

税を考える週間（11月11日～17日）の行事の一環として、松浦市租税教育推進協議会（友広郁洋会長）などが、中学生と高校生を対象に募集した「税に関する作文」の入賞者が決まり、11月24日にきらきら21で表彰式が行われました。

この作文は、将来を担う中学生・高校生が、作文を書くことを通じて、税に関心を持ち、税について正しい理解を深めてもらうことを目的としているものです。今回は平戸税務署管内から約1,730点の応募があり、本市からは11点が入賞しました。入賞者は次の通りです（敬称略）。

【高校】

〈松浦市租税教育推進協議会会長賞〉

夫津木愛美（松浦高校1年）

〈松浦市租税教育推進協議会優秀賞〉

熊本秀美（松浦高校1年）

吉原成美（松浦高校1年）

〈平戸税務署長賞〉

廣山亜里沙（松浦東高校3年）

【中学】

〈松浦市租税教育推進協議会会長賞〉

谷川千広（青島中3年）

〈平戸税務署長賞〉

平川美貴（志佐中3年）

〈長崎県納税貯蓄組合連合会会長賞〉

松本一朗（志佐中3年）

大石里奈（御厨中3年）

〈平戸税務署管内納税貯蓄組合連合会会長賞〉

太田 賢（今福中3年）

辻畑仁美（鷹島中3年）

松尾萌果（福島中3年）



ソフトバレーで交流

勤労者の祭典

第23回勤労者の祭典(松浦市商工業労政推進協議会主催)が12月5日、文化会館で開催されました。

優良従業員表彰では、10事業所から選ばれた10人が表彰を受けました。また、同協議会の会員事業所相互の交流を目的に行われた職場対抗ソフトバレーボール大会には、市内事業所から12チーム、約120人が参加。元気いっぱいのプレーで親睦を深めました。結果は次の通りです。

- ① SAS-B (住商エアバッグ・システムズ(株))
- ② 中興化成 A (中興化成工業(株))
- ③ SAS-A (住商エアバッグ・システムズ(株))



鷹島小児童ミュージカルを熱演

夢と感動 ミュージカル&ミュージックステージ

夢と感動 ミュージカル&ミュージックステージ(市教育委員会主催)が12月5日、文化会館で開催されました。

同ステージでは、松浦少年少女合唱団による合唱、鷹島小3・4年生による太鼓の演奏の後、同校5・6年生32人がミュージカル「鷹島物語 元寇と対馬小太郎」を熱演しました。このミュージカルは、元寇をテーマにしたもので、現在も鷹島に墓が残る地域の人々からまつられている対馬の警護役所役人「対馬小太郎」たちの古里や母親に対する思いを描いたもの。本市星鹿町出身の劇作家岡部耕大さんが脚本と演出を手掛けま



した。この日集まった約300人の観客からは惜しみなない拍手が送られていました。

豊作の感謝と祈願

白浜神社大祭

白浜神社の秋の大祭が12月2日、同神社で行われ、今年の豊作を感謝し、来年の豊作を祈願する「的打ち」と「稲舞」が奉納されました。

的に当たった矢の数で来年の豊凶を占う「的打ち」では、中川明宏宮司が神殿の天井二隅に取り付けられたワラで作られた直径約60センチの的めがけて3本ずつ矢を放ち、すべて命中させました。また、「稲舞」では、今年収穫した稲穂の束を石本貴大君(5歳)が担いで、中川宮司と一緒に舞を奉納。その稲穂を集まった氏子など約60人に配り、来年の豊作を祈願しました。



パンづくりやフラワーアレンジメントに挑戦

松浦東高ならでわ講座

専門知識を市民に教える学校地域開放講座が11月27日と12月4日、松浦東高校(小川琢次校長)で行われ、受講者はパンづくりとフラワーアレンジメントに挑戦しました。

県教育委員会が、学校の教育的機能や施設を開放し、市民の文化活動の促進を図るため毎年開催しているものです。講座は昨年で終了される予定でしたが、東高が3月で閉校することから県と同校の配慮により今年も開講することになりました。

12月4日に行われたフラワーアレンジメント講座では、26人の受講者が生け方などの説明を受けた後、オアシスと呼ばれる水を含んだスポンジにバラやガーベラなどをバランスに気を付けながら生けたり、デンファレなどでコサージュを作ったりしました。



小学生が楽しく英語を学ぶ

1 日インターナショナル・スクール

第 12 回「1 日インターナショナル・スクール」が 12 月 11 日、きらきら 21 で開催され、市内の小学生約 50 人が楽しく英語を学びました。

この行事は松浦市国際親善協会が、小学生に外国の言葉と文化に触れる機会を与えることを目的に毎年開催しており、市内に赴任している ALT 4 人が講師を務めました。クリスマス時期の開催ということで、アメリカやオーストラリアでのクリスマスの過ごし方などの説明やクリスマスにちなんだゲームなどで盛り上がりしました。



こ とばはプレゼント

人権講演会

市民への人権啓発を目的とした人権講演会が 12 月 12 日、文化会館で開催されました。

講演会では、市内の中学生 3 人による人権作文の発表が行われた後、「サザエさん」のマスオさん役でおなじみの声優増岡弘さんが、「マスオの『ことばはプレゼント』サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい」と題して講演。増岡さんは「言葉は一度口にしたらもとは戻らない。だからこそ言葉はプレゼントするものと思って使いたい」と話しました。

この日集まった約 300 人は、ユーモアを交えた話に笑いながらも真剣に聞き入っていました。



県大会代表者決まる

高齢者スポーツ大会

高齢者がスポーツを通して健康の保持・増進と、高齢者相互の交流促進を目的とした平成 22 年度松浦市高齢者スポーツ大会が 11 月 19 日から 12 月 9 日にかけて開催され、4 種目で熱戦が繰り広げられました。

各種目の上位者は、5 月 14 日に長崎市で開催される第 8 回長崎県ねりんピック大会に松浦市代表として出場します。

【グラウンドゴルフ】11 月 19 日、市民運動公園

①里 B (志佐町) ②里 A (志佐町) ③フレンド (志佐町)

【ゲートボール】11 月 26 日、つきの島公園

①高野 ②鷹島 ③福島 ④今福 B

【ベタンク】12 月 2 日・9 日、市民運動公園

①御厨 A

②里 C

③里 D

【わのわリング】

12 月 9 日、市民運動公園

①星鹿 A

②大崎 B

③星鹿 B



入所中の施設で誕生祝い

池田キミエさん 100 歳の誕生日

池田キミエさん（御厨・中野）が 12 月 10 日、入所先の介護付有料老人ホームさくらプレイス（佐世保市吉井町）で 100 歳の誕生日を迎えました。

池田さんは明治 43 年生まれで、若いころは日本舞踊の師匠をしていました。ご主人が亡くなられた後は、甥の家で暮らしていました。現在、池田さんは同施設で、テレビを見るなどして過ごしており、週に一度、甥が持ってくる鯛の刺身を楽しみにしています。

この日は、同施設内で姪家族や施設の人から祝福を受け、友広市長からお祝いの言葉や花束を受けました。





炭作りで地域おこし

調川町平尾地区の壮年男性グループ「同志会」が炭作りに初挑戦。

Interview

「同志会」(調川町平尾地区)

調川町平尾地区の壮年男性で組織する同志会(宮永守会長、20人)が12月5日、同地区公民館そばに作った炭焼窯から初めての炭出しを行いました。

同会では、炭作り経験のある先輩から方法^{かひえいかた}を教わり今年初めて炭作りに挑戦。10月にドーム型の炭焼き窯を作り「平尾の里 皆栄窯」と名付けました。11月に近くの山から切り出したマテバシイを入れて着火し、期間を置いて今回炭出しを行ったものです。

C この人にLOSE UP!
まつうら 輝人 キラリ

Q 「同志会」とはどういうグループですか?

宮永会長 約30年以上前から、地元に住む壮年が集まって、「同志会」を結成しました。現在は定期的に集まって、交流しながら地元を盛り上げようと活動しています。

Q 今回炭作りを計画したきっかけを教えてください。

宮永会長 今までは集まって話しをしたり、地区内で稲刈りをしたりする活動を行ってききましたが、まちおこしになる新たな活動をしようとして炭作りを計画しました。

Q 炭作りで難しかったことは何ですか?

宮永会長 材料は会員の山から切り出したマテバシイを使用。地区内の炭作り経験のある人に教わりながら作りましたが、窯作りや炭焼きの火加減が難しかったですね。

Q 炭作りの感想を教えてください。

宮永会長 出来上がった炭は、約7^キ入りの袋が21袋。地元の希望者に安価で販売しています。木炭をどうやって作るか初めて知りました。皆で取り組み、良い経験になりました。

Q 今後の活動や目標を教えてください。

宮永会長 炭作りも続けていきますが、まちおこしになるような新たな活動も考えていきたいですね。



◎ PROFILE

同志会—どうしかい—(調川町平尾地区)
地区内の20代～60代男性からなるグループ。地元を盛り上げようとさまざまな活動を行っています。

ございます

各表彰者を紹介します。

県民表彰（教育文化功労）

櫻井 三喜男さん
みきお

（福島・播磨釜、69）



昭和56年4月から昭和62年3月までの間と平成2年4月から平成17年12月までの間、旧福島町の社会教育委員を務められ、引き続き平成18年1月から現在まで新市の社会教育委員として、社会教育の振興に大きく貢献されています。

また、昭和56年度から昭和60年度まで福島中学校PTA会長、昭和57年度から平成18年度まで福島町青少年健全育成会の副会長と会長、平成9年1月から平成16年11月まで主任児童委員を歴任されるなど、青少年の健全育成・非行防止に積極的に取り組まれました。

全国体育指導委員功労者表彰

寺澤 初義さん
はつよし

（今福・北東1、77）



昭和57年に体育指導委員に就任以来、小学校教員の傍らソフトボールの指導者として、教職員はもちろん市民全般にソフトボールの底辺拡大に大きく貢献されました。

平成13年から創めた本市独自の「出前講座」ニュースポーツには率先して参加し、体育指導委員としての資質の向上に努め生涯スポーツの充実発展に多大な貢献をされています。

また、退職教職員互助組合などのスポーツ行事や講習会の開催を中心となつて企画立案し、市民の健康増進のために生涯スポーツの普及振興に尽力されています。

長崎県体育協会体育功労者表彰

加藤 晃四郎さん
こうしろう

（御厨・中野、75）



昭和33年から昭和61年まで赴任先の北松地区中学校において駅伝部を指導し、地区大会で優勝、県大会でも上位の成績を収められるなど、その指導力は大きく評価されるものです。

また、昭和43年の長崎国体をきっかけに陸上審判員2級の資格を取得し、県北地区の陸上競技大会、駅伝大会の審判員として大会運営に積極的に協力し、北松地区のスポーツ振興に大きく貢献されています。

現在も松浦市陸上競技協会の理事として、協会の運営、市内の陸上競技大会の役員として尽力されています。

長崎県体育指導委員功労者表彰

木寺 修一さん
しゅういち

（福島・伊万里釜、46）



平成9年福島町体育指導委員に就任以来、合併後も現在まで松浦市体育指導委員として引き続き松浦市体育指導委員協議会の充実発展に尽力されるとともに、本市の社会体育事業（ロードレース大会、市民駅伝大会、体力測定）にも積極的に参画されています。

各種大会、講習会（ニュースポーツ講習会など）、合併前から福島町で開催している生涯スポーツ教室では、特技のバレーボールを生かし、幅広い年齢層に向けたソフトバレーボール競技の普及に大きく貢献されています。

受賞おめでとう

県民表彰、法務大臣感謝状など

法務大臣感謝状

畑中 勝朗さん
かつろう

(星鹿・北久保、76)



平成9年12月から12年6カ月の長きにわたり人権擁護委員として、人権擁護の精神の普及・啓発に熱心に取り組まれ、小中学校の児童、生徒の健全な育成などに寄与されました。

また、平戸人権擁護委員協議会では常任委員、協議会長、長崎人権擁護委員連合会でも理事、副会長などの要職を歴任され、地域での活動・職責に真摯に向かう姿は、後進にも大きな財産を残したとして高く評価されています。

第62回長崎県民体育大会

入賞者

11月13日と14日の両日、長崎市を主会場として開催された長崎県民体育大会において、本市の代表として出場した次の方々が入賞されました(敬称略)。

〔陸上競技〕

○男子30歳未満1500㍎

1位 松尾匡易

○女子40～49歳100㍎

1位 森万利子

○女子40～49歳走り幅跳び

2位 森万利子

〔バレーボール競技〕

○成年一般女子

準優勝 金元英晃監督以下13名

〔グラウンドゴルフ競技〕

○個人男子

3位 富本真澄

○団体女子

優勝 高田愛子、富本丸子、大川内チカ子、近藤暁子、池野敏子、石橋サチ子

○個人女子

1位 富本丸子

2位 高田愛子

第4回市議会定例会

平成22年第4回市議会定例会が12月3日から16日までの14日間で開催されました。今議会では、平成22年度補正予算をはじめ、議案31件などについて審議が行われました。可決された主な議案は次の通りです。

●松浦市子ども医療費助成に関する条例の一部改正について

乳幼児に係る医療費助成について現物給付制度を導入することに伴い、条例の一部を改正するもの

●平成22年度一般会計補正予算

今回5億3,126万2千円を増額し、予算総額186億3,147万3千円となりました。

補正の主なものは次の通りです。

◇福祉医療費(乳幼児分)現物給付化対応事業

◇海岸漂着物地域対策推進事業

◇漁協経営基盤安定化対策事業

◇大崎海水浴場トイレ整備事業

◇離島航路対策事業

◇中学校パソコン教室用パソコン整備事業

◇松浦市運動公園簡易フェンス購入事業

2,	19,	26,	17,	60,	2,	2,
030	009	704	119	000	794	025
千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円

ありがとうございます 平成22年度ふるさと納税

(平成22年11月30日現在)

氏名	住所
小嶋 雅子 様	佐賀県伊万里市
笠原由美子 様	東京都多摩市
田中 徳治 様	埼玉県さいたま市
匿名希望 4人	

累計 7人 1,480,000円

松浦市への共感や、ふるさととして松浦市に対する熱い想いを、ふるさと納税(寄附金)という形で応援していただいています。皆さまのご支援をお待ちしています。

【申込・問合せ先】

まちづくり推進課 政策推進室

☎ 0956-72-1111 (内線 305)

FAX 0956-72-1115

Eメール: machi@city.matsuura.lg.jp

このコーナーでは、この地域に伝わる民話を紹介し、皆さんからの感想画を募集しています。紹介する民話は、子どもたちに、ふるさとの伝説や昔話を教え、少しでも遠い祖先の心や、郷里の土地のぬくもりを感じてほしいと、松浦市教育委員会が平成4年に再編した「松浦の民話」という本から引用した話です。

つづら山の「くわんすころばし」

は、こわい所でした。うでのようにのびた木の枝が重なり合って、頭におおいかぶさり、昼でも暗い山道でした。

「くわんすころばしにや、化けもんがおるつてばい。」

「暗かやぶの中から、からつてけゝ、からつてけゝつて、細か声でよぶちゅう。」

「となりのおじいも、その声は聞いて、腰ぬかしたつてばい。」

こんなうわさが、村中にひろがりました。

松浦の民話⑩

お化けつぼ

「化けもんつてや。そりやおもしろか。おりが、いっちょ、たいじしてくるる。」

こう言ったのは、村一番のこうけつおじいです。

とつぶり日が暮れるのを待つて、くわんすころばしに出かけました。

くわんすころばしは、しいんとしてまつ暗やみです。おじいは、太い目玉をもっと太くして、ずんずんと歩いて行きました。

ざざあ。不意に頭の上の枝がゆれました。

その時でした。

「からつてけゝ。」

と、細いふるえた声でしたのは…

おじいは、その声の方をにらみつけると、

「よおし、来い。そぎゃんからわれたかなら、かろうてやるせん。はよ、来い。」

と言つて、くるつと背中を向けたそ

うです。

「ずしつ。」

背中へへばりついた化けものが、どうもこうも重たいのです。村一番の力持ちといわれるおじいも、思わずよろよろしたぐらいでした。



「なあんの、化けもんは負けてたまるか。」

うんとこしょ、どっこいしょと、山を下ったそうです。

やつと家について、背中の化けもんをふり落としてみてびっくりしました。なんと化けものは大きな大きなつぼでした。

あくる日、

「おじい、はよう起きて見てみんな。つぼの口が光つとるばい。」

おばばに起こされて、あわててつ

ぼのふたを取つてみておどろきました。

つぼの中には、大ばん小ばんが、ぎつしりつまっていたのです。

おかげで、おじいの家は、お金持ちになったということです。

(御厨町 田代)

■あなたの力作を募集！

— 民話の感想画募集 —

この民話を読んで感じた情景をイラストにして、必要事項を記入の上、左記まで持参、郵送またはメールにて送付してください。応募いただいたイラストは審査をし、上位のものを次の市報で紹介いたします。

【応募資格】住所、年齢、性別など何も問いません。どなたでも応募できます。

【イラストの規格】はがきまたはA4サイズ以内の白紙に絵の具やクレパスなどで書いたカラーのもの（色鉛筆の場合は濃く塗ってください）。

【必要事項】住所、氏名（ふりがな）、電話番号、年齢、職業（学校名）

※掲載する場合、ペンネームを希望する人は、ペンネームもご記入ください。

※はがきで応募される人は、必要事項を表の下部に記載してください。なお、いただいた個人情報（民話コーナー以外には使用しません）

【応募締切】1月11日（火）必着

【応募・問合せ先】

〒859-4598

松浦市志佐町里免365番地

松浦市まちづくり推進課

秘書広報係

☎0956-72-1111

Eメール=hsyo@city.matsura.jp

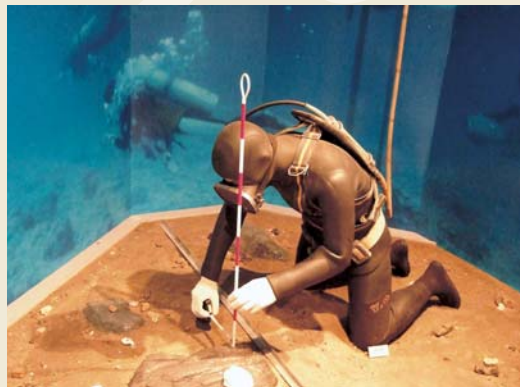
※福島支所、鷹島支所、そのほかの各支所でも受け付けています。

中世の松浦 (26) 鷹島海底遺跡

鷹島海底遺跡は、昭和56年に埋蔵文化財包蔵地（遺跡）として周知されてからこれまで発掘調査（緊急調査・確認調査・学術調査）が継続して行われてきました。その結果、弘安4年（1281年）の蒙古襲来に関連する遺跡であることと海底遺跡としての重要性が次第に明らかになってきました。

海底での調査は、陸上の調査と違いさまざまな制約があります。一般的に観光客が行くようなきれいな海でのスキューバダイビングとは違い、流れはきつく、透明度は約2メートルと低い悪条件の中での調査であり、潜水病にかかる危険性もあるため、1人の潜水時間も1回1時間から1時間30分で、1日の潜水も2回を原則としています。潜水調査で使用する機材はエアポンプ・コンプレッサ・高圧ポンプ・水中電話・作業船・エアリフト・スキューバ式潜水器具などがあります。

鷹島歴史民俗資料館では、この機材の一部と海底での調査風景をジオラマで展示しています。また、海底遺跡から出土した陶磁器類・石製品・鉄製品・漆製品などの遺物を通して蒙古襲来の様子とその背景が見学できます。皆さんのご来館をお待ちしています。



▲鷹島歴史民俗資料館の様子

松浦の民話イラスト

読者の皆さんから寄せられたイラストの審査結果を以下の通りお知らせします。

先月の民話「^{おろち} ^{たいじ}横辺田の大蛇退治」のイラストに、16通の応募がありました。ご応募ありがとうございました。



【最優秀賞】

古川 麻衣 さん（御厨・大崎上、9）
「暗やみに浮かび上がる大蛇がとても怖く描けていますね。大きな口で丸呑みにされそうです」㊦



【優秀賞】

清水 優希 さん（御厨・西木場、8）
「大蛇の目がとても怖く描けていますね」㊦



【優秀賞】

中野 紗也加 さん（御厨・西木場、8）
「とても大きな大蛇が空を飛んでいるようです」㊦



【優秀賞】

村尾 俊人 君（御厨・西木場、7）
「舌を出して構えている大蛇が今にも飛び掛りそうですね」㊦



【優秀賞】

白石 優介 君（御厨・西木場、9）
「あまりの怖さに娘さんも足がすくみ、魚も逃げていますね」㊦



キーラ・ケレハー

Ciara Kelleher

アイルランド出身

日本に来ることは、これまでの私の人生の中で最大のチャレンジで、日本に来る前から言葉の壁と文化の違いが最大の障害になるだろうと思っていました。私が知っていた日本語は「こんにちは」と「ありがとう」くらいでした。5カ月経った今は、無知だったために起こしたいくつかの失敗が思い出されます。

松浦に到着した初日、靴を脱がずにアパートの部屋に入ったこと、宴会で乾杯の前に飲み始めたこと、それから、日本語の地図や道路標識が読めなくて迷子になったことも何度もあります。

中でも最も不幸な出来事が、セルフサービスのガソリンスタンドでの出来事です。いつもなら、やり方が分からないのでこの手のガソリンスタンドは避けているのですが、その日は夜遅くて、車にはほとんどガソリンが残っていませんでした。

た。10分程かけてどのような仕組みになっているかを理解し、その後はどれがレギュラーガソリンかの判断が必要でした。そしてとうとう緑色を選びました。アイルランドではいつも緑色がレギュラーガソリンだからです。日本でも、もちろんそうだろうと判断して、満タンにし、スタンドを発つと、数百メートル進んだ後、車は止まってしまいました。そしてすぐに自分がガソリンではなく、軽油を入れてしまったと気付きました。その日はとても長い夜を過ごしました。しかし、次の日にはそのガソリンスタンドで財布をなくしたことがわかり、警察署に行くことになり、ここでも言葉が通じず苦労しました。でも、誤解と混乱の後には全て上手くいくようになりました。財布も戻り、車も修理できました。その時はとてもストレスを感じ、心配もしましたが、今は日本の外国人生活の不幸なできごとだったと全て笑い話として思い出すことができます。



図書館の おすすめ本

市立図書館
☎ 0956-72-4677

松浦市ホームページで
「松浦市立図書館」を検索



『杉下右京の事件簿』

礎 卯人／著、朝日新聞出版

大人気ドラマ「相棒」の完全オリジナル小説。50年物シングル・モルトの蔵開きへ出掛け先で遭遇する密室殺人。『巨人伝説』に日本のシャーロックホームズ「警視庁特命係の杉下右京」が挑みます！「静」と「動」の2本立て。どこにいても右京さんの推理が冴えわたります。



『洋館さんぽ WEST』

グラフィック社

そこだけすつぱりと切り離されたような独特の存在を感じさせる洋館を訪ねてみませんか？職人の技が未だ光を放つ明治から昭和初期に建てられた洋館を「食事ができる」「泊まれる」など5つのテーマに沿って紹介。美しい写真は眺めるだけでも非日常を楽しめます。西日本編では長崎の洋館も多数紹介されています。



『よるのいえ』

スーザン・マリー・スワンソン／岩波書店

「これは このいえの かぎ」から始まる詩の絵本。短い言葉ですが物語はページをめくるたびにどこまでも大きく広がっていきます。黒と白そして黄色で描かれたシンプルな絵。なのにどこかほっとするおやすみ前に読みたい一冊です。

◆◆◆あかちゃんのお気に入り◆◆◆

このコーナーでは図書館に来てくれたあかちゃんのお気に入りの1冊を紹介します。



調川定住促進住宅の
あきの
河野亜希乃さんと
みな
弥奈ちゃん（4歳）
たかひろ
貴広君（2歳）

【お気に入りの本】

『まだですか？』

柳生まち子／さく、福音館書店

【お母さんからひとこと】

「図書館は月に1、2度の利用ですがたくさんのお本や紙芝居を借りています。弥奈は絵がかわいい本が、貴広は動物の本が好きです。これからもたくさんのお本を見て読んで、本が大好きな子に育ってほしいです」

※図書館ではお母さんとあかちゃんの来館も大歓迎です！

第6回松浦市民駅伝大会

出場チームを募集します

○申込・問合せ先 生涯学習課スポーツ振興係 ☎ 内線 343

○日時 2月27日(日) 午前9時30分スタート(雨天決行)

○部門・参加資格 【一般の部】 市内在住者または市内勤務者で構成されたチーム

【高校の部】 北松・平戸・松浦地区の高校に在籍する生徒で編成されたチーム

【中学の部】 市内中学校単位で編成されたチーム(各校2チーム以内)

○チーム編成 監督1人、選手8人(うち女子4人まで可)、補欠3人の合計12人以内(監督兼選手可)

○コース(8区間、23.8^{キロ}。下図参照)

【前半】 御厨町じげもん市場前をスタートし、星鹿町川原辺田を経由して市役所前までの4区間

【後半】 市役所前をスタートし、調川水産加工団地を経由して今福保育所前を折り返し、今福小学校校門前までの4区間

○申込方法 教育委員会または各市立公民館に備え付けの申込書に必要事項を記入の上、申し込んでください(申込書などは市のホームページからダウンロードできます)。

◇一般の部…チーム全員が申込書に誓約書を添付して
ください(監督含む)。

◇中学・高校の部…保護者の同意書を添付の上、所属学校
を通して申し込んでください。

○参加料 1チーム2,000円(一般の部のみ)

○申込期限 2月10日(木) 必着



昨年の大会の様子

	区間	コース	距離(キロ)
前半	1区	じげもん市場前(スタート) → → よかとこ前	3.3
	2区	よかとこ前 → (川原辺田経由) → 海光園前	3.8
	3区	海光園前 → → 発電所前バス停	3.7
	4区	発電所前バス停 → → 市役所前	3.2
後半	5区	市役所前(後半スタート) → → 鷹島運送前(調川水産加工団地内)	3.4
	6区	鷹島運送前(調川水産加工団地内) → → 調川道路公園前	1.9
	7区	調川道路公園前 → → 漁協漁民集会所横	2.8
	8区	漁協漁民集会所横 → (今福保育所前折り返し) → 今福小学校校門前	1.7

第6回 松浦市民駅伝大会コース



市民駅伝大会の運営にご協力をお願いします

車での移動応援が増加し、大会運営や一般車両の通行に大きな支障をきたしています。当日は移動応援ではなく、固定した場所での応援をお願いします。

また、夜間練習をする場合は、蛍光たすきを着用するなど交通事故に遭わないよう十分注意してください。

<第4弾> 地元購買促進運動

🛒 げんきBUY! 松浦

～笑顔でホットお買い物～

○問合せ先 商工課商工振興係 ☎ 内線 243

①「地元購買促進運動」展開中！

「地元のお店を活用して街を元気にしよう！」と地元購買促進運動を行っています！
共通商品券「まつうらぐるっと商品券」取扱店では、店頭でPRフラッグを掲示して地元購買促進の呼び掛けを行っています。



②ちびっ子まちなか探検隊が地域のお店を見学しました！

ちびっ子まちなか探検隊が、志佐地区のお店を見学しました。
12月は「地域のお店がお客様を呼ぶために頑張っていること」をテーマに、全国商店街活性化支援センター主催の個店経営研修事業に取り組まれている志佐商工振興会の店舗を中心に訪問しました。
ちびっ子隊員は、お店の人に「どんな工夫をされていますか？」「どんなことに気を使われていますか？」などいろんなインタビューを行ったあと、表彰状（頑張ってるで賞）を贈りました。
隊員たちは「前回よりお店が広くなった」「お店がきれいになった」など感想をまとめました。



ちびっ子まちなか探検隊
が志佐地区を探検して
います！



③個店経営研修事業に取り組まれています！

商店街も頑張っています！（志佐商工振興会）



9月27日から半年をかけて個店経営研修事業に志佐商工振興会が取り組んでいます。
この事業は全国商店街活性化支援センターの補助事業で、「シャッターの内側の改革」を目的に
店内のレイアウトの指導を受けるなど、魅力ある店づくりの研修に取り組んでいます。
各店舗の取り組みの様子をHPでも紹介しています！

「長崎県松浦市まちなか探検隊」→ <http://matsuura-syoukou.jimdo.com>



お店の人も頑張っ
ているんだね！お客さま
のためにいろんな努力
をされているんだ！



④第3回まつうらぐるっと商品券の使用は2月15日まで！

（松浦市共通商品券発行委員会）

年末・年始に向けて12月1日から共通商品券を販売し、おかげさまで完売しました。
今回は市内約220店のお店に参加いただき、地元購買に協力していただいています。
使用期限が2月15日までとなっていますので、早めにご使用ください。



商品券の効果を調べるため、購入者にアンケート
を配布しています。
回答いただいた人の中から抽選で市の特産品など
粗品をプレゼントします。
アンケートにご協力をお願いします。

申告受付会場を集約します

— 市県民税・国民健康保険税申告受付 —

○問合せ先 税務課市民税係 ☎内線 113・114・138

各地区の公民館などで実施している税の申告受付を、今年度（平成23年2月中旬～3月中旬受付分）から、下表の通り会場を集約することとしました。

会場集約によって、大きな公民館などで複数日実施することができ、日ごとに対象地区の指定はしますが、指定された日に都合がつかない場合でもその会場の別の日に申告することができます。また、市役所のコンピュータと回線が直接接続しているため、申告されたデータや個人情報をより安全に管理することができます。皆さまのご理解とご協力をお願いします。

昨年度の申告受付会場											
黒島地区公民館	阿翁地区公民館	三里地区公民館	鷹島支所	原区集落センター	飛島公民館	今福公民館	滑栄公民館	調川公民館	中免公民館	白浜公民館	市ノ木公民館



今年度以降の申告受付会場									
黒島地区公民館	鷹島開発総合センター	福島保健センター	飛島公民館	今福公民館※	調川公民館	文化会館	上志佐公民館	青島住民センター	星鹿公民館

※現在改築工事のため、今年度は今福高齢者コミュニティセンターを使用します。

※申告受付の詳しい日程などは、市報まつうら2月号に掲載します。

確定申告受付会場のご案内 (平戸税務署からのお知らせ)

【会場】文化会館小ホール

※市役所市民ホールでは受付を行いませんので、ご注意ください。

【期間】2月2日(水)～4日(金)

※例年より約1カ月早くなっていますので、ご注意ください。なお、平戸税務署での確定申告受付は、2月16日(水)～3月15日(火)に平戸文化センター(平戸市岩の上町1529番地)で開催します。

【受付時間】

午前9時30分～11時30分、午後1時～3時30分

【対象】松浦市内に住んでいる人(e-Tax利用希望者)

※e-Tax(イータックス:電子申告)による確定申告相談を行います。電子証明書付住民基本台帳カードをお持ちの人は、当日ご持参ください。なお、電子証明書の暗証番号が必要ですのでご注意ください。

【問合せ先】平戸税務署 ☎0950-23-2131

(月曜日～金曜日の午前8時30分～午後5時。自動音声案内です)

新年

明けましておめでとうございます!

今年も のようにお電話1本で元気に跳ね回ります!

ちょっと
困ったなあ…

新しいお家に
住みたいなあ…

引っ越したい
なあ…

お正月も

お家に関するご相談は 株式会社グッド・ハウス

tel.0956-72-3718

〒859-4502 長崎県松浦市志佐町里免315-4 good@alpha.ocn.ne.jp



市役所からのお知らせ

認定司法書士無料相談会

問合せ先 総務課行政係
☎ 内線 321

法務大臣の認定を受けた認定司法書士が身近な法律家として市民に貢献するため、次の通り相談会を実施します。相談する人は、事前に電話で予約してください。

【日時】 1月13日（木）午後1時～4時30分
【場所】 3階小会議室
【主催】 長崎県司法書士会

県北地区青年農業者連絡協議会プロジェクト&意見発表大会

問合せ先 農林課農林振興係
☎ 内線 246

県北地域の青年農業者が、日ごろ実践している農業経営の改良や農村生活の改善にかかる活動成果について、プロジェクトおよび意見発表を行います。

本市からは松浦青年農業者会が「耕作放棄地の活用」について発表予定です。多数のご来場をお待ちしています（入場無料）。

【日時】 1月14日（金）午後1時30分～
【会場】 サンプーク吉井（吉井町）

すこやか
けんやが

あなたの健康お手伝いします

「健康とくらしの調査」のアンケートにご協力を！

問合せ先 健康ほけん課介護保険係 ☎ 内線 176、154
日本福祉大学コールセンター
☎ 0800-888-2299（通話無料）

高齢者がいつまでもイキイキと暮らせるまちづくりを目指し、松浦市では高齢者を対象に「健康とくらしの調査」のアンケートを実施します。

この調査は、日本福祉大学（名古屋市）の全面的な協力を得て実施するもので、調査の結果は本市の第5期介護保険事業計画の策定や、介護予防事業の実施に向けた基礎資料となります。

なお、調査における個人情報の取り扱い、調査票番号を暗号化し、分析者にも個人識別が不可能な状態で統計的に処理するなど、個人情報保護には万全を期していますので、ご安心ください。本調査へのご理解とご協力をお願いいたします。

【調査対象者】

市内在住の65歳以上（平成22年9月1日現在）で、要支援・要介護認定を受けていない人

【調査実施時期】

平成23年1月下旬までに、自宅へアンケート用紙を郵送します。アンケートにご記入の上、返信用封筒に入れて（切手を貼らずに）、**2月7日（月）**までにポストへ投函してください。

【調査内容】

健康状態や社会生活の状況について伺っています。

車検 45分 スピーディー車検

	軽自動車	小型自動車	中型自動車	大型自動車
車検基本料	9,800円			
登録代行料	無 料!!			
法定費用	27,680円	43,570円	53,570円	63,570円
合 計	37,970円	53,860円	63,860円	73,860円

当店で車を購入された方はガンガンが安くなる!!

車購入 3円/0引 + **車検予約 3円/0引** = **合計で 6円/0引** + **オイル交換 永久無料**

ピットブラザーズ 204号線・平戸大橋すぐそば
平戸市田平町小手田免1255-1
(有)ニシ・マイカーセンター 営業時間/午前9時～午後8時 年中無休
☎ 0120-751-741

登録代行料 **0円**

幸せ、それは健康

医療法人 陽 迎 堂

武 部 病 院

TEL (0956) 74-0007
松浦市今福町北免2091番地1

外 科・内 科・整形外科
脳神経外科・リハビリテーション科

通所リハビリテーション(デイケア)・グループホーム たけべ

「ふるさと就職奨励金」の登録はお早めに！

申込・問合せ先 まちづくり推進課政策推進室
☎内線305

転入（ＵＩターン）または学校卒業などから１年以内に就職した人で、松浦市に５年以上居住する予定の人に対して、総額３０万円の奨励金を交付しています。

この奨励金を受け取るためには、まず就職日から３カ月以内に登録手続きを行う必要があります。

交付対象者や手続きの方法など、詳しくは市ホームページをご覧ください。どうか、右記までお尋ねください。

URL: <http://www.city-matsura.jp/>

「ふるさと就職奨励金」は定住支援制度の１つです。

その他の支援制度として、新規転入者向けの「賃貸住宅入居費補助金」（Ｈ21・4・1以降の転入者が対象）や、マイホームを購入する人向けの「定住奨励金」（Ｈ20・10・1以降の住宅取得者が対象）もあります。気軽に問い合わせてください。

障害のある人が受給できる各種手当

○問合せ先 福祉事務所障害福祉係 ☎内線 157

身体または精神に重度の障害を持っている人で、障害の程度が手当の認定基準に該当する場合、申請により各種手当を受給できる制度があります。申請には専門医の診断書が必要です。

障害者

〈特別障害者手当〉

●申請できる人

20歳以上で、日常生活で重度の障害の状態にあるため常時介護が必要な人（障害年金との併給は可能です）

●申請できない人

- ①病院などに継続して３カ月を超えて入院している人
- ②施設などに入所中の入所者
- ③本人または同居の親族の所得が一定以上ある人（扶養親族数により異なります）

●手当月額 26,440 円

（支給月＝５月・８月・１１月・２月）

障害児

〈障害児福祉手当〉

●申請できる人

20歳未満で、日常生活で重度の障害の状態にあるため常時介護が必要な人

●申請できない人

- ①障害を支給理由とする公的年金などを受けている人
- ②施設などに入所中の入所者
- ③父母または同居の親族の所得が一定以上ある人（扶養親族数により異なります）

●手当月額 14,380 円

（支給月＝５月・８月・１１月・２月）

〈特別児童扶養手当〉

●申請できる人

20歳未満の障害のある児童を監護する父母（または養育者）

●申請できない人

- ①障害を支給理由とする公的年金などを受けている児童の父母
- ②施設などに入所中の児童の父母
- ③父母または同居の親族の所得が一定以上ある人（扶養親族数により異なります）

●手当月額 １級＝50,750 円

２級＝33,800 円

（支給月＝４月・８月・１１月）

任意整理・過払金返還請求！

消費者金融等と約10年以上の取引がある方・
消費者金融等の借金を完済した方は

相談無料
秘密厳守



西九州総合法律事務所

佐賀県弁護士会所属

弁護士 福田 大志

完済した方は自己負担金ゼロ！

取り戻した過払金の中から成功報酬をいただくのみです。
詳しくはお電話、またはブログをご覧ください。

<http://fukuda-hiroshi.seesaa.net/>

西九州総合法律事務所



要電話予約

☎0954-27-8056

受付／（月～金）9:00～12:00 13:00～18:00

佐賀県武雄市武雄町大字武雄5650-26

市への支払いは 口座振替にしませんか？

問合せ先 税務課管理係
☎ 内線 116

市税などの支払いは、納めに出向く手間が省け、納め忘れもなくなる口座振替をご利用ください。

既に口座振替にしている市税などのほかに、新たに口座振替にする対象を増やす場合も申し込みが必要です。

【対象】市県民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、保育料、上水道使用料、簡易水道使用料、下水道使用料、住宅使用料、介護保険料、後期高齢者医療保険料

【申込方法】通帳、印鑑（届出印）を持参し、取扱金融機関窓口で申し込んでください。口座振替依頼書（申込書）は、市内の各金融機関に備え付けています。市外在住の納税義務者で申込用紙が必要な人は、郵送しますのでお問い合わせください。

【取扱金融機関】親和銀行、十八銀行、佐賀銀行、ながさき西海農業協同組合、新松浦漁業協同組合、九州労働金庫、ゆうちょ銀行

【口座振替日】納期月の25日（土、日、祝日の場合は翌営業日）。残高不足などで振替ができなかった場合は、翌月9日（土、日、祝日の場合は翌営業日）に再度振り替えます。その際は、再振替通知を送付します。

殿ノ浦～今福間で 19ト小型船舶の実証運航を行います！

○問合せ先 松浦市地域公共交通活性化協議会

事務局：松浦市商工課交通対策室 ☎ 内線 260

【目的】

平成 21 年 4 月 18 日、鷹島肥前大橋の開通により鷹島地区における交通の需要体系は変化してきています。

そこで、殿ノ浦～今福航路で以下の通り、実証試験を行います。

この実証実験では、小型フェリーの導入による運航時間、運航経費などの効率化の検証を行うこととしています。

皆さまのご協力をお願いします。

【航路】殿ノ浦～今福



【期間】

第 1 回 1 月 26 日（水）～ 2 月 4 日（金）（10 日間）

第 2 回 2 月 21 日（月）～ 3 月 4 日（金）（12 日間）

【運航時間】（現在のフェリーは今まで通り運航します）

	殿ノ浦港	飛島港	今福港
第 1 便	10:40 頃	→ 10:50 頃	→ 11:00 頃
第 2 便	12:10 頃	← 12:00 頃	← 11:50 頃
第 3 便	14:10 頃	→ 14:20 頃	→ 14:30 頃
第 4 便	15:30 頃	← 15:20 頃	← 15:10 頃

【運賃】現行のフェリーと同額

【定員】12 名（※車両、特殊手荷物などは乗船できません）

※悪天候などにより欠航する場合があります。事前の確認をお願いします。

また、**運航しても飛島港に寄港できないことがあります。**ご了承ください。

確認先＝鷹島汽船(有) ☎ 0955-48-2327

または今福営業所 ☎ 0956-74-0205

※今福港の乗降場所は、**漁協先の浮桟橋**になります。

1月9日（日）はオープン模試 【だれでも受けれる模試】

受験会場：松浦市文化会館 申し込み：1月6日（木）まで

学校ではわからない全国レベルでの君の実力をチェック!! 来たれ、集まれ夢のある子!!

●全国模擬テスト⇒対象：小学6年生、中学1年生、2年生
（主催：育伸社）全国の国公立の中学、高校の合格判定が出ます!!

●長崎県統一模擬試験⇒対象：中学3年生の受験生
（主催：長崎学習塾協会）県下最大の合格判定テスト⇒どの高校に受かるかがわかります!!

■各試験統一開始時間／9:00～

フリーダイヤル

咲くよ通る

お申し込みは ☎ 0120-394-106

TEL 0956-72-1158



英語
今井 宏先生



国語
荻野文子先生



数学
志田 晶先生

毎月1・2・3日は無料体験授業実施中

成績を伸ばすなら……



秀明館

東進予備校

松浦市志佐町里免343-1 川原ビル2F（市役所前・親和銀行横）

就学援助制度

申込・問合せ先 教育委員会庶務課 ☎内線 345
教委福島分室・鷹島分室、各学校

生活が苦しく、義務教育に必要な学用品費・給食費などの支払いに困りの人に、その費用を援助する制度があります。

来年度から援助を希望する人は、各学校と教育委員会で申請書類を配布しているのでお問い合わせください。

なお、現在援助を受けている人で、引き続き援助を希望する人も新たに申請手続きが必要です。

【申請期限】 1月31日（月）

償却資産（固定資産税）の申告は1月31日までに

問合せ先 税務課固定資産税係

☎内線 111、112

1月1日現在、市内に償却資産（事業用資産）を持っている個人または法人は、1月31日までに申告するように定められています。

平成22年に申告した個人・法人には、あらかじめ「償却資産申告書」を送付していますが、新規に事業を始めた人は、右記へ申告書を請求してください。

いちいちえ 暮らし会 あまい香りに誘われて

申込・問合せ先 婚活inまつうら実行委員会事務局
(まちづくり推進課内) ☎内線 313

【内容】 いちご狩り、ケーキ作り、昼食会

【日時】 3月6日（日）午前10時～

【集合場所】 松浦市役所ロビー

【対象】 20歳～45歳の独身男女

ただし、男性は市内在住者のみ

【定員】 男性15人、女性15人

【参加費】 男性3,000円

女性2,000円

【申込期限】 2月10日（木）

【申込方法】 EメールまたはFAXで

住所・氏名（ふりがな）・年齢・性別・

電話番号をお知らせください。後日、

正式な申込フォームを返信します。

メールアドレス konkatsu@city.matsuura.lg.jp

家屋を新築・増築

または解体した人へ

問合せ先 税務課固定資産税係

☎内線 111、112

固定資産税は、賦課期日（課税する基準日）毎年1月1日に、所有している土地、家屋、償却資産に課税されます。

平成22年中に家屋を新築・増築または解体した物件で税務課の現地調査が終わっていない場合は、後日、調査に伺いますのでご連絡ください。

松浦市福島町観光宿泊施設の愛称が決まりました！

○問合せ先 観光物産課観光振興係
☎内線 271

来春リニューアルオープン予定の松浦市福島町観光宿泊施設の愛称を募集したところ、市内外から85点の応募があり、選考の結果、下記の通り決定しました。

【決定した愛称】

福島温泉 ほの香の宿 つばき荘

【決定した理由】

これまで慣れ親しんできたつばき荘というブランド名は残しながら、福島温泉という言葉を中心に生かし、温泉とつばきの香りがほのかに香る宿で、安らぎと癒しの空間として、利用していただく人のところが満たされるようなイメージとしてふさわしい。

【採用された方】

『福島温泉』

松浦市在住 太田あす香様ご家族ご一同様

『ほの香の宿 つばき荘』

札幌市在住 朝倉 修 様

市内業者の皆さまへ
平成23・24年度松浦市建設工事等及び物品・役務の提供等の競争入札参加資格審査申請書を受け付けます。

○問合せ先 建設課管理係 ☎内線 202
会計課管財係 ☎内線 173

【受付期間】 1月17日～2月28日（土・日・祝日を除く）

【受付時間】 午前8時30分～午後5時

【受付場所】

◎建設工事および測量・建設コンサルタント業務など

建設課管理係（☎内線 202）

◎物品・役務の提供など

会計課管財係（☎内線 173）

※今年度より小規模な（50万円以下）大工営繕や電気工事・草刈なども役務の提供として登録できます。ただし、建設工事などの指名申請と重複しての申し込みはできません。詳しい業種はホームページをご確認ください。

【提出方法】

申請書を市ホームページからダウンロードし、必要事項を記入・添付の上、上記まで持参または郵送ください。郵送で提出する場合は、80円切手を貼った返信用封筒を同封してください。受領書を返送いたします。

※パソコンをお持ちでない業者さまは、受付場所および福島支所・鷹島支所市民課で申請書をお受け取りください。

その他のお知らせ

目が見えない、見えにくい人のための相談・学校案内

申込・問合せ先 長崎県立盲学校

☎095・8802・0020

長崎県立盲学校では、目が見えない、見えにくい子どもの保護者への子育て支援や、成人で中途視覚障害になったため離職した人などへの相談および学校案内を行っています。また、幼稚園入園や国家資格の取得を考えている人の募集手続が2月から始まります。入学金、授業料は無料です。詳しくは右記あてでご相談ください。

長崎地方方法務局における商業・法人登記事務取扱庁の変更

問合せ先 長崎地方方法務局平戸支局

☎0950・22・2263

長崎地方方法務局登記部門

☎095・820・5937

長崎地方方法務局の次の庁での会社や法人の登記事務は、長崎地方方法務局登記部門で取り扱うことになります。

なお、会社や法人の登記に係る登記事項証明書、印鑑証明書の交付事務（動産・債権譲渡登記に係る概要記録事項証明書の交付事務を含む）は、引き続き現在の取扱庁でも取り扱います。

また、不動産登記事務の取扱庁は変更ありません。

【現在の取扱庁】平戸支局

【対象の区域】平戸市、松浦市

【変更予定年月日】2月7日（月）

【変更後の取扱庁】

名称 長崎地方方法務局登記部門

所在 〒850・8507

長崎市万才町8・16

調理師の皆さまへ

問合せ先 県北保健所企画調整課

☎0950・57・3933

調理師法第5条の2第1項により平成22年12月31日現在、次のところで調理の業務に従事している調理師は、就業先の住所を管轄する県立保健所に「調理師業務従事者届」を提出することになっています。

【届出が必要な調理師】

・寄宿舎、学校、病院、事業所、社会

福祉施設、介護老人保健施設

・矯正施設、飲食店営業、魚介類

販売業、そうざい製造業

・その他多人数に飲食物を調理して

供与している施設

【提出期限】1月14日（金）

【届出用紙備え付け場所】

・保健所、食品衛生協会

・市健康ほけん課

【提出先】〒859・4807

平戸市田平町里免1126番地1

長崎県県北保健所

第7回 松浦市バドミントン協会初打ち大会

【日時】1月23日（日）午前9時～開会式

【会場】松浦スポーツセンター

【種目】ダブルス・クラス別（A・B・C）

※前回優勝者（B・C）は、1クラス上げて申し込むこと。

50歳以上は1クラス下げて申し込み可。

【参加資格】市内在住または協会認定のクラブに所属している人。協会登録者（未登録者は当日登録可能。登録費500円）

【参加費】

登録者…1,000円（抽選でお年玉プレゼントあり）

高校生…500円

【申込方法】大会申込書に記入し、各クラブ集約の上、郵送またはFAXで申し込んでください。

【申込期限】1月14日（金）

【その他】事故などは参加者の責任とし、主催者は一切の責任を負いません。各自スポーツ保険の加入をお勧めします。

【申込・問合せ先】

〒859-4521 松浦市今福町北免2009-591

川本明美 ☎0956-74-0313 FAX 0956-74-0347

郷感 トーク&コンサート

2011年1月25日[火]
18:30開演（開場18:00）/21:00終演予定

松浦市文化会館 ゆめホール
長崎県松浦市志佐町浦免1110番地
主催/九州電力株式会社

■申込締切り

2011年1月17日(月)必着

入場無料
募集人員400名さま
託児所あり

第1部 エコロジートーク

私たちの暮らしに欠かせないエネルギーの現状や、エコロジカルな生活について分かりやすくお話しします。



講師
神津 カンナ 氏
作家、エッセイスト

講師
出光 一哉 氏
九州大学大学院教授

第2部 クラシックコンサート

クラシック音楽にまつわるエピソードとピアノ演奏で、心豊かな楽しい時間をお過ごしください。



ピアニスト
三船 優子 氏
【曲目】(予定)
■幻想即興曲(ショパン)
■ラプソディー・イン・ブルー(ガーシュウィン)
■ソナタより(バーバー)
■ラ・カンパネラ(リスト) 他

..... 応募要領

お申込みは3つの方法よりお選びください。

1 インターネットでお申込みの場合
九州電力ホームページ・ケータイサイトのお申込フォームに記入してご申込みください。

九州電力 イベント情報 検索
http://www.kyuden.co.jp/event_kyuden_matsuura_index
(パソコンと携帯電話から同じアドレスでお申込みができます)

2 ハガキでお申込みの場合
参加される方全員の郵便番号・住所・氏名・年齢・性別・電話番号をご記入ください。

お申込先 〒815-0035 福岡市南区向野2-13-29
「郷感トーク&コンサート」事務局

3 FAXでお申込みの場合

FAX: 092-561-0880

■お問い合わせ先
九州電力 広報部「郷感トーク&コンサート」事務局
TEL: 092-761-3031(代) [土日祝日を除く 9:00~17:00]

九州電力
ずっと先まで、明るくしたい。

消防だより

【問合せ先】松浦市消防本部 ☎0956-72-1211

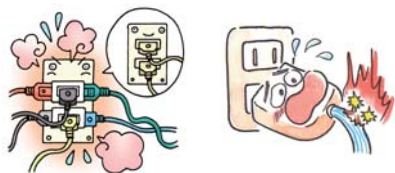


電気器具からの火災

電気器具の取り扱いや、使用方法の誤りから火災となる場合があります、使用にあたっては注意が必要です。

【安全な取り扱いポイント】

1. タコ足配線をしない。
2. 断線したコードは使用しない。
3. コードを束ねたまま使用しない。
4. コンセントにプラグを差したままにせず、時々清掃点検をする。
5. コードを畳やじゅうたんの下にしない。



温かい心ありがとうございます

一般寄付

- 市立図書館へ金一封
- 手芸編み物サークル様
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会様
- 看護協会県北ブロック協議会様 (佐世保市)
- 山崎 貢様 (御厨・小船)
- 松浦市社会福祉協議会へ金一封
- 【本所】
- 佐藤 悦子様 (御厨・池田上)
- 亡夫 國人様
- 米田 宏哉様 (調川・江口1)
- 亡父 衛様
- 井上 雄二様 (志佐・高野団地)
- 亡次男 征也様
- 大石 幸高様 (志佐・立町)
- 亡妻 加壽子様

奇蹟返し、曇晴、寄付

【鷹島支所】

- 山本 頼信様 (鷹島・石川)
- 亡妻 マサ子様
- 山岡 和英様 (鷹島・阿翁浦)
- 亡母 ムツ様
- 田淵 治代様 (鷹島・阿翁浦)
- 亡母 大山 八重子様
- 松本 覚二様 (鷹島・阿翁)
- 亡父 満利様
- 澤邊 武雄様 (鷹島・阿翁)
- 亡父 健一様
- 御厨・星鹿地区社会福祉協議会へ金一封
- 森 宏明様 (御厨・中野)
- 亡妻 陽子様
- 田郷 駒枝様 (御厨・大崎下)
- 亡夫 徹様
- 調川地区社会福祉協議会へ金一封
- 米田 宏哉様 (調川・江口1)
- 亡父 衛様
- 高園 雄治様 (福岡県北九州市)
- 亡母 好子様
- 今福地区社会福祉協議会へ金一封
- 岩佐 力志様 (今福・北東3)
- 亡妻 美恵様

戸籍だより

11月15日～12月12日届出 (敬称略) ※希望者のみ掲載

結婚おめでとう

- 竹内 良 今福・福徳
- (江頭) めぐみ 佐賀県佐賀市
- 中村 貴信 志佐・蛭子崎東
- (大坪) 由起子 長崎市
- 下松 友秀 鷹島・阿翁浦
- (熊谷) 奈月 鷹島・阿翁浦

お誕生おめでとう

- 東 賢一 (健剛) 志佐・里 1
- 岡田 尊依 (久和) 調川・松山田
- 川中 息吹 (徹) 志佐・里 1
- 久保川 凛音 (誠) 調川・松山田
- 末武 理 (義幸) 調川・白井
- 松永 明正 (保明) 御厨・大崎下
- 吉原 禎人 (貞吾) 志佐・笛吹
- 早岐真奈十 (真也) 志佐・高野定促
- 吉浦 歩優 (彰二) 志佐・庄野
- 吉浦 奈都 (彰二) 志佐・庄野
- 日高 凛 (正智) 志佐・里 1
- 田淵 壮真 (恭隆) 志佐・大浜東
- 萩原 慧 (猛) 志佐・辻ノ尾
- 児島 叶人 (賢二) 御厨・前田
- 今里 輝 (勝美) 志佐・高野定促
- 川内 梨央 (一秋) 志佐・辻ノ尾
- 松永 愛莉 (裕隆) 志佐・高野定促
- 大橋尚之助 (尚生) 御厨・西木場

ご冥福をお祈りいたします

- 前田 敬二 (87歳) 今福・人柱
- 山口伊太郎 (90歳) 星鹿・下田
- 萩原 一男 (67歳) 御厨・中野
- 谷山 幸男 (77歳) 御厨・寺ノ尾下
- 松永 望 (85歳) 志佐・栢ノ木
- 澤邊 健一 (79歳) 鷹島・阿翁
- 堤 廉平 (82歳) 志佐・栢ノ木
- 竹本キミ子 (86歳) 調川・前浜団地
- 高園 好子 (95歳) 調川・江口2
- 朝永 ヒサ (98歳) 御厨・青山荘
- 太田黒久江 (84歳) 志佐・愛光園
- 福尾 秀幸 (13歳) 今福・土肥ノ浦
- 西 蜜 (88歳) 御厨・西木場
- 松本 勇夫 (81歳) 今福・木場
- 緒方フミ子 (78歳) 調川・七区ノ一
- 下村 玲子 (75歳) 今福・北東1
- 百枝 新語 (61歳) 志佐・笛吹
- 秦 アイ子 (83歳) 福島・福崎
- 田中 勝美 (79歳) 志佐・柚木川内
- 浦田 廣衛 (89歳) 志佐・庄野
- 中島 シマ (97歳) 調川・前浜
- 田中 芳行 (62歳) 今福・東新町
- 大内 イツ (84歳) 志佐・中町
- 山中 真二 (60歳) 志佐・不老山
- 渡邊アキヨ (97歳) 福島・伊万里釜
- 森 一直 (60歳) 御厨・西木場
- 東谷藤太郎 (77歳) 福島・浅谷
- 桑本ハツネ (95歳) 鷹島・原



PROFILE

山下 達也^{たつや}さん

鷹島町殿ノ浦に住む 46 歳。
趣味はカラオケ。家族は妻、
娘、息子の 4 人家族。



○職業・仕事内容

トラフグ養殖会社に勤務。餌の調査、餌やりは
もちろん、歯切りや網替えなどを何回も行いながら
1 年かけて育て出荷しています。かなりデリケート
な魚なので、手が掛かり大変です。

○目標・夢

ここ数年、フグが安価になって厳しい年が続ぎ、
いくつかの業者が減っていく中、同地区にはたくさん
の仲間が働いています。忙しいとき、大変なとき、
助け合い協力し合える頼もしくすばらしい仲間たち
です。そんな仲間と長く付き合えるよう、努力し
いつでもうまいお酒が飲めるようこれからも頑張り
たいと思います。

※次は、古川直幸^{なおゆき}さん(今福本町)にバトンタッチ！



■今月の表紙

笛吹神社に江戸時代から伝わる、笛吹神
社の秋の例大祭(12月6日)の大しめ縄
張りのひとコマ。今年は鳥渡馬伏地区の約
30 世帯の住民が新わらを持ち寄り、長さ
約 7^m、直径約 60^{cm}、重さ約 300^{kg}の大し
め縄を朝 8 時から約 6 時間かけて作り上げ
ました。完成した大しめ縄は、鳥居のそば
の 2 本のマキの木の間に張られ、今年 1 年
の豊作などへの感謝と、来年の無病息災・
五穀豊穡が祈願されました。

■人の動き

※() は、前月との比較

人 口	25,725
	(- 18)
男	12,301
	(- 7)
女	13,424
	(- 11)
世帯数	10,268
	(- 5)

住民基本台帳から

平成 22 年 12 月 1 日現在

■編集室から

あけましておめでとうございます。
昨年は、新コーナーを設けたり、デ
ザインを変えたりして市報「まつうら」
をリニューアルしました。昨年 1 年間
の市報を改めて読み返してみると、昨
年も皆さんの一生懸命な姿や笑顔を多
く撮ることができた 1 年だったとうれ
しく思います。

今年はずき年。うきぎのようにピン
と耳を立てて旬な情報をキャッチし、読
んでもらえる市報作りに励みたいと思
います。また、大きくジャンプして自分
の目標に少しでも近づけるような 1 年に
したいと思います。皆さんにとって素晴
らしい 1 年でありますように。(はま)



イラスト (健)

福岡まで 1 時間！ 西九州自動車道の日も早い完成を！